

広報ひらつか

—号外—

昭和49年3月31日／神奈川県平塚市役所発行／編集・企画部広報課／浅間町9番1号
電話(22)1700-代表
毎月15日／70,000部／全世界配布(1部5円)／昭和31年10月3日 第三種郵便物認可 郵便番号254



緑と太陽のまち

自然をまもり次の世代へ

三月の定例会市議会もおわり、昭和四十九年度予算も成立し、市の行政は新年度を迎えることになりました。

問題が多かった昭和四十八年度から引き続き、昭和四十九年度もおお一層その難しさが増すことを覚悟しなければならぬと思います。ある程度落ち着きませたとはいえ、この深刻な物資不足は、そう簡単に解消する問題ではないと思われまじ、諸物価の上昇もまだまだ続くものとみなければなりません。そして、それらは市の行財政を大きな力で圧迫することでしょう。

市長は三月定例会市議会の冒頭、新年度の施政方針のなかで、次のようにその所信を語っています。「昭和四十九年度の行財政の運営にあたっては、今後の経済情勢の推移に対応しつつ、財源の重点的配分と経費支出の効率化に努め、適切な財源の確保と合理的運営を行ない、健全財政の堅持を基調として、行財政の運営をはかってまいる所存であります」と。

そのような意味からも、新年度の市の行政は、重点的、かつ効率的に運営されることになるものと思われまじ。

昨年三月末、「住みよい環境の確保に関する基本条例」が制定されたことは、すでにみなさんご承知のことと思います。その基本条例にもとづき「住みよい環境の確保に関する審議会」が設置され、市民が健康で、快適な文化生活を営むに必要な、良好な自然環境および生活環境を確保するための「住みよいまちづくり」を目指して、いろいろと討議がかさねられています。

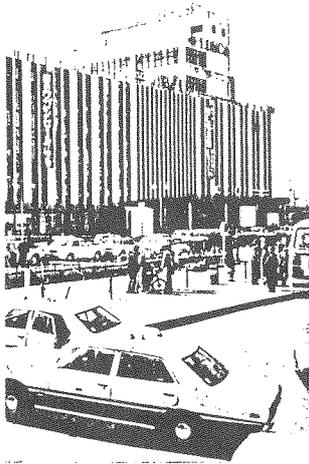
先日、この審議会に対して、市長から、「緑の保全、緑化の推進および普及啓蒙の方策について」という諮問がありました。そして審議会は、「それらの方策」について調査審議し、その結果をとりまとめ市長に答申することになりました。市長はその答申を受けて、これを市政に反映させることになりました。

さいわいにして、わが平塚市は、開発が進められたとはいえ、まだまだ残された自然があります。緑があります。

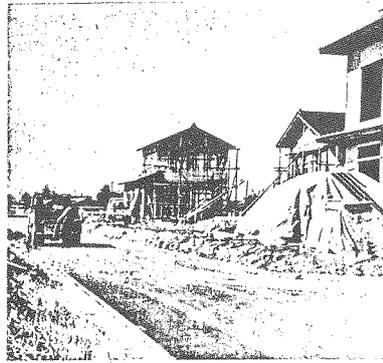
そして、その自然は、緑は、われわれが父祖の代から受け継いだように、次の世代に引き継がなければならぬ貴重な資産であるといえまじ。わがまちの、太陽にかがやく緑を、より以上育てあげ、いつまでもながく残したいものです。

3年度のあしあと

市民ひとりひとりが、明るく、健康で、しかも安全な生活ができるまちづくりを目指して、昭和48年度の施策を積極的に進めてきましたが、その一部を紹介しましょう。



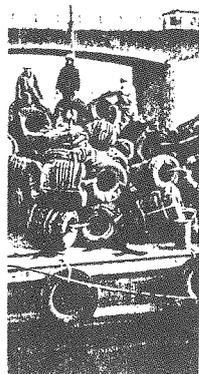
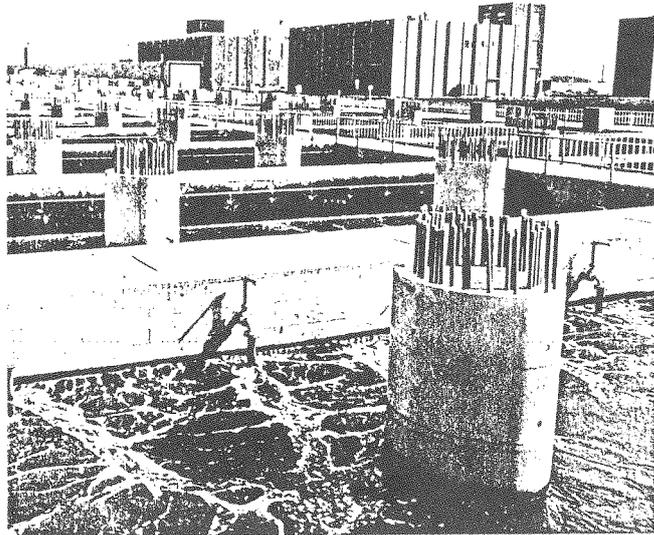
日、駅ビルがオープンしました。そのほか点字ブロックや柱の被褥にも誘われるものです。また1階置による戸籍謄抄本の発行等简单人たちの便宜を図っています。



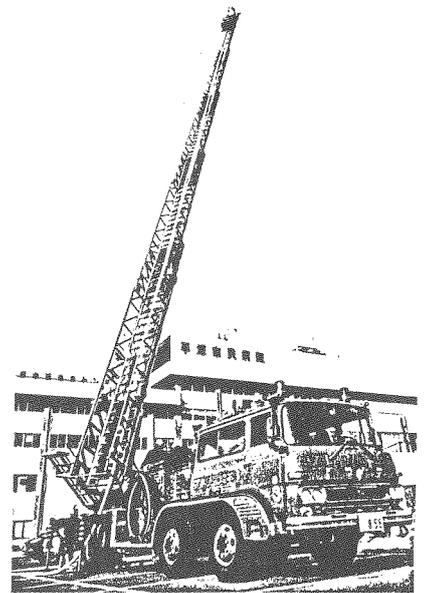
平塚市開発公社は、岡崎玉御住団地に引き続き中原上宿に「新川端住宅団地」40区画を造成、48年5月に分譲を行いました。1区画の面積は平均155.18㎡で、早くもマイホーム建設の騒音がこだましています。



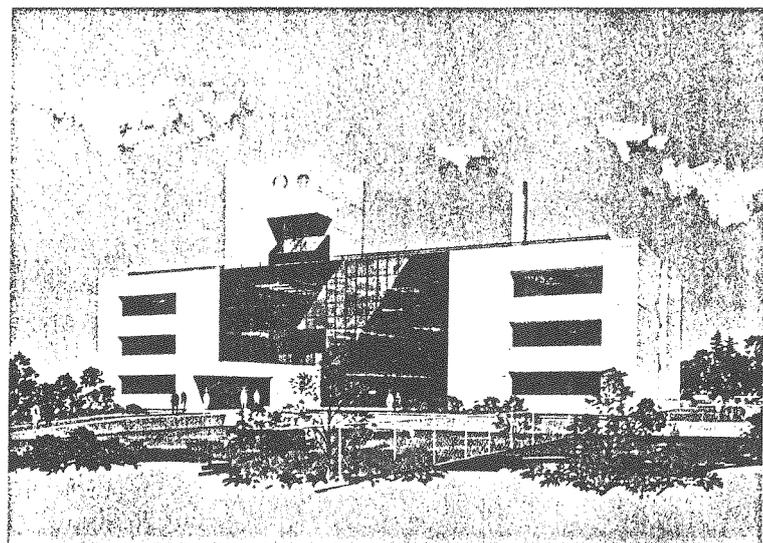
市政40周年を記念して計画された「子供の森」は、すでに周遊路や植物観察路、展望広場などが完成し、48年4月から市民の憩いの場として親しまれています。場所は湘南平登山道の中腹で、広さは2.29㌥。これからは野鳥園、遊具広場等を逐次整備していく予定です。



48年9月、平塚市は自転車に乗って通勤や通学や買物などができるよう、道路交通環境を積極的に整備する「自転車安全利用モデル都市」に指定されました。すでに国道129号線などで自転車専用道ができていますが、さらに50年度末までには38路線43kmが整備される予定です。



消防本部では、35mのはしご付消防自動車を購入、48年10月、市役所前で市民に披露しました。このはしご車は、市内で一番高い11階建ての屋上にも楽々と届くもので、全国的に問題となっているビル火災に備えています。



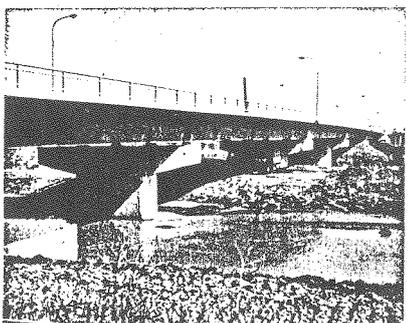
「総合福祉センター」の建設工事が始められました。老人・心身障害者・母子福祉を中心とした総合的な福祉施設となるもので、機能回復訓練室、身障判定室、浴室などのほか、児童、結婚、職業等の相談室もできます。場所は郵便局北側、完成は50年1月の予定です。

建設事業の主なもの

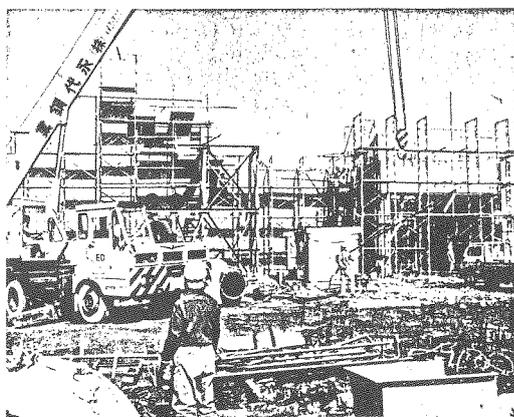
48年度の市の予算総額は 353 億円です。このうち市民に一番関係深い一般会計は 130 億 7 千万円で、なかでも建設事業費等の投資的経費は約 4 割の 52 億 8 千万円となっています。年度後半における経済情勢の変化は、博物館の建設着手を 1 年遅らせる結果となりましたが、あすの平塚をきざく子供の教育や福祉向上につながる事業は、着実に進めてまいりました。



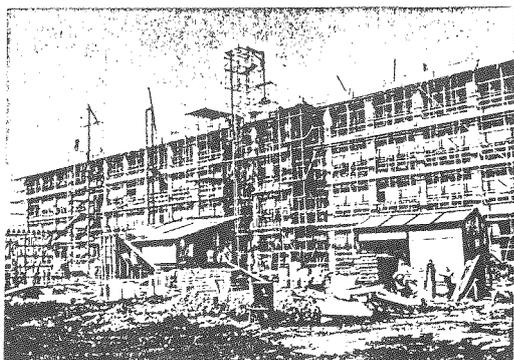
「市営東中原住宅」は、これまでの木造1戸建て163戸が484戸の近代的な中層住宅に生まれ変わろうとしています。この事業は45年度から始められ、すでに 274 戸を建設し、児童公園や遊園地も逐次整備される予定です。



「平塚大橋」は、幅15.5m、長さ 165 m で金目川に架けられたもので、3月28日に開通式を行い、一般の使用が開始されました。

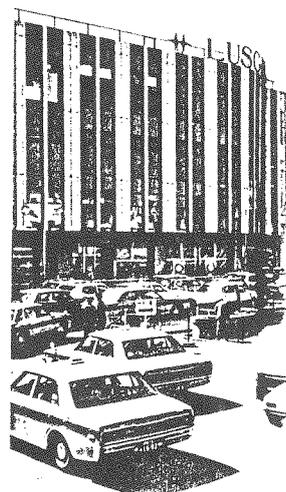


「粗大ゴミ破碎処理場」は、工費約 1 億 7 千万円をもって馬入工業団地内に建設、4月から冷蔵庫、テレビ、大型家具などの大きな廃棄物の処理を開始します。



新設「中原中学校」の校舎は開発公社の事業として建設しています。普通教室22、特別教室 8 で面積は 5,017㎡、工費は約 3 億円です。今後体育館等を整備しますが、用地買収費も含めると 10 億円余りが必要です。市内の児童生徒数はこれから 5 年間に 1 万 2 千人も増加することが予想され、毎年 2～3 校の新設が必要となっています。

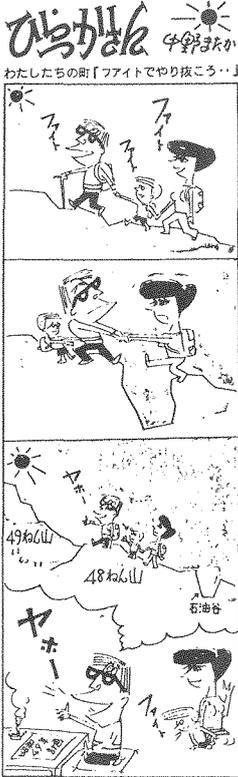
4



商都平塚の繁栄を目指し、月23階の出改札口へはエスカレーター等身体障害者のための保全国には市役所の連絡所があつて、送迎窓口に業務を行い、通勤や通学した

四之宮に建設中であった「相模川流域下水道右岸終末処理場」の一部が完成、48年6月に通水式が行われました。その結果紅谷町、代官町などの約 5,500 世帯を対象に、各家庭の雑排水や水洗便所の汚水が浄化処理され、相模川に流されることになりました。

「タイヤで魚の家造り」と、このところ不振気味の沿岸漁業を振興させるため、48年3月、平塚沖で古タイヤによる魚礁づくりが行われました。全国でも珍しいタイヤ魚礁は、古タイヤ10本を40cmに圧縮して束ね、コンクリートをつめて沈めるという新工法です。



はだか体操に打ち込む元気な子供たち。夢はかきりなくひろがる。(市立神田保育園で)

あすの平塚

「あす」には、夢があり望みがあります。なにかはつきりわからないが、期待が持てます。石油危機に端を発した今の社会情勢をみると、国民全体が異常なふん囲気の中で暮らしています。なんとなく不安が残っています。物不足に続く物価高、そして公害だの交通戦争だのという物騒な社会は、「きょう」の問題として早急に解決し、子供たちのためにも、心を豊かに、明るい住みよいまちをつくり上げていかなければならないと思います。

平塚市は、首都東京の五十。圏にあります。人口の増加は最近激しさを加え、大都市近郊の住宅地的性格はますます強くなり、政治、経済、社会全般にわたっての動きも、その影響を受けやすくなっています。このような状態の中では、市民として定着し、郷土に誇りを持ち得るような施設が重要となつてきます。したがって市は、総合開発計画を策定して、「青少年に夢を、おとなに希望を、老人に生きがいを」をスローガンに、市民みずからのまち、安全と健康を守るまち、人間性豊かな教育文化都市、広域圏における核都市の四つの将来像にむかって努力しています。

あすの平塚は、子供たちのためにあるともいえます。湘南平や子供達の森を中心とした百四十ヘクタールにおよぶ広大な近郊森林公園をつくること、また自転車や安全にどこまでも行けるような道路交通環境を整備すること、そして海や川で楽しむ遊べる自然環境を取りもどすことなど、平塚のシンボルともなるような新しいつかのものを探し求めて、子供たちが夢と希望を持てるような、住みよくなる平塚、愛着の持てる平塚を、築き上げたいと思います。

都市化の波にあらわれ、虫食い状態になった農地で、緑と放棄の提供基地として都市環境を守って行くためには、農業施設は装置化され、システム化されて、高度の生産を上げねばなりません。経営規模の拡大が不可能に近い現在、所得の増大は流通の改善が必要になるものと思われ、生産者の胸に立つた市場の設立が望まれるわけである。幸い全国農業協同組合連合会によって昨年市場が開設されたことは、ひとつの望みをかなえてくれるものと期待している。

近郊農業に生きる

四之宮 高橋秀男 45歳(温室経営)

都市化の波にあらわれ、虫食い状態になった農地で、緑と放棄の提供基地として都市環境を守って行くためには、農業施設は装置化され、システム化されて、高度の生産を上げねばなりません。経営規模の拡大が不可能に近い現在、所得の増大は流通の改善が必要になるものと思われ、生産者の胸に立つた市場の設立が望まれるわけである。幸い全国農業協同組合連合会によって昨年市場が開設されたことは、ひとつの望みをかなえてくれるものと期待している。



都市化の波にあらわれ、虫食い状態になった農地で、緑と放棄の提供基地として都市環境を守って行くためには、農業施設は装置化され、システム化されて、高度の生産を上げねばなりません。経営規模の拡大が不可能に近い現在、所得の増大は流通の改善が必要になるものと思われ、生産者の胸に立つた市場の設立が望まれるわけである。幸い全国農業協同組合連合会によって昨年市場が開設されたことは、ひとつの望みをかなえてくれるものと期待している。

前進する特殊学級

港小学校教員 谷屋和夫 47歳

担任するまですい分迷い悩まれたK先生も、折々の近況の中で日増しに生きがいを深められている。二三人三脚の苦楽を共にしたY先生は、自ら求めてより苦勞の多い養護学校へある夜担任児童の死を涙と共に伝えてこられた。我々の先達であったM先生は、余生を在宅重度障害児の指導に傾けていられる。重厚なベテランに対し、専門的な履修と青春の情熱で勝負する若手教師の戦列参加は、何よりも心強い。かつて学級担任の善意の苦衷とあらはらに、入級を固く拒み続けてこられたご父兄の中に理解と協力が急速に育ちつつある。この決断にあたってご父兄の苦衷の深さをしのぶにつけ、心からの敬意を私



担任するまですい分迷い悩まれたK先生も、折々の近況の中で日増しに生きがいを深められている。二三人三脚の苦楽を共にしたY先生は、自ら求めてより苦勞の多い養護学校へある夜担任児童の死を涙と共に伝えてこられた。我々の先達であったM先生は、余生を在宅重度障害児の指導に傾けていられる。重厚なベテランに対し、専門的な履修と青春の情熱で勝負する若手教師の戦列参加は、何よりも心強い。かつて学級担任の善意の苦衷とあらはらに、入級を固く拒み続けてこられたご父兄の中に理解と協力が急速に育ちつつある。この決断にあたってご父兄の苦衷の深さをしのぶにつけ、心からの敬意を私

私のねがい

片岡 喜多村時子 21歳(会社員)



社会人となつて三年、友達もできて楽しい毎日を送っていますが、行動力がないためか物足りなさを感じています。これから、今までのような温室的生活から脱皮し、どんなに苦しい時でも乗り越えられる精神的強さを持ち、大いに友と語り、笑い、恋もし、悩みもし、生きていこうという実感を胸で受けとめ、悔いのない青春を送りたいと思います。昨年、県外研修で岐阜の土岐市に行つて来ましたが、そこには一面緑の青少年活動センターといつて、キャンプ場、テニスコート、遊園地、その他色々あります。利用しやすいよう充実させていただきたいと思つています。若きエネルギーを解放させる場所が、身近かに出来たらどんなにうれしい事でしょうか。

すきとおつた川

富士見小学校三年 萩原はるな 9歳



平塚にすきとおつた川がほしい。花水川はいつも二つに分かれている。花水川がきれいなら、三年生になったら、きつとキャンプができるんだ。きれいな水と、広い川を、小生がいつか遊べるといふ。すきとおつた川があつて、ところどころプールみたいに水が泳いでいる。さかなをとりながら泳いだら、弟なんかよく泳ぐよ。一日中泳ぐ、ていぼうの水のしげつた所で休む。木に太い枝があつて、思い切りぶらさがりたい。頭のないのうん、きれいな水でひやひやなく、それを見るだけですくおるだろう。ことし一さいの妹も、きつとじようぶになるだろう。おとうさん、おあきさん、だれでもよろこぶ花水川になつたらいいな。

すきとおつた川があつて、ところどころプールみたいに水が泳いでいる。さかなをとりながら泳いだら、弟なんかよく泳ぐよ。一日中泳ぐ、ていぼうの水のしげつた所で休む。木に太い枝があつて、思い切りぶらさがりたい。頭のないのうん、きれいな水でひやひやなく、それを見るだけですくおるだろう。ことし一さいの妹も、きつとじようぶになるだろう。おとうさん、おあきさん、だれでもよろこぶ花水川になつたらいいな。